

平成24年度 大阪大学サイクリング部 OB会幹事会議事録

OB会 執行部

日時 平成24年6月2日(土) 15:00 ~ 17:00

場所 喫茶花の館 石橋店

出席者 H5 菰田 H5 植松 H6 木下 H8 市村 H9 吉倉 H13 村瀬 H13 入船 H13 入船^恵
H14 小田 H14 今岡 H14 高田 H15 高田^絵 H15 上野 H17 阪上 H17 樋口 H19 熊野
H19 志村 H19 梶浦 H19 山浦 H20 赤坂 H20 寺崎 H20 林 H20 東 (敬称略)

1) 会計報告

『平成23年度決算報告(別紙)』

平成22年度からの繰越金 1,177,301 円

平成23年度収入 468,250 円

平成23年度支出 660,641 円

平成24年度への繰越金 924,990 円

(収支差額) ▲192,391 円

○H23年度はH22年度と比べて支出が約2倍となった。要因は以下の通り。

1. OB会報作成費増加(H23:262,600円、H22:139,000円)
→現役活動助成金利用者の報告書分量が多かったため。今年度は報告書枚数の上限を決め、カラーページも抑えたい(現状案:2~4ページ)
2. 現役活動助成金の支払い増(H23:130,000円、H22:なし)
→助成金額に関する指針を決める(詳細は後述)。
3. Webサーバ管理費未払い分を一括支払い(4年分、21260円)

○会計監査用資料の保存先をYahooブリーフケースから、クラウドストレージサービスのDropBoxへ変更する。

2) OBラン

開催日:平成24年10月13日(土),14日(日)

開催場所:静岡県浜名湖

世話役:H17 樋口・阪上

- ・コンセプトは安価な参加費と大量の駐車台数、最寄駅から2キロ程度、送迎可。
- ・走行案は40キロ、150up。参加者は60~70名を見込んでいる。
- ・近隣にある2件の宿を貸し切り、宴会はその片方にて行う。
- ・開催前案内に緊急連絡先、レンタサイクルの有無の明記をする。
- ・詳細はHP(世話役学年が作成)and阪大坂MLにて告知する。

3) 現役活動助成金

○H23 年度から申請方法を変更した。主な変更点は以下の通り。

1. 事後申請を廃止し、1～3年生からの事前申請の募集のみに変更。
2. 助成金応募を簡単にするため、応募フォーマットを作成（現役生 HP よりダウンロード可）。
3. 年2回の応募期間を設定（1月末、6月末）

○今後の課題と対応方針

1. 助成金審査における指針作成
→応募期間1回あたりの金額上限を設ける。また、ツアー期間や内容等で金額の目安を決める（日本縦断〇〇円等）。但し海外渡航については地域や期間によって検討する。
2. 助成金利用者の報告書について
→報告書分量が多く阪大坂の作成費用増加を招いたため、ページ数を制限する（2～4ページ）

4) 阪大坂

- ・阪大坂企画は昨年より執行部が担当。今年はチャリ部の歴代Tシャツに関する特集
- ・昨年の阪大坂に輪球班活動報告がなかった（取得漏れ）。今年は忘れずに掲載する。
- ・阪大坂に記載ミスがある。ミスのある箇所を執行部から実働委員へ連絡して今年度の阪大坂に反映させる。

5) 実働委員・執行委員のしごと

5-1 阪大坂編集・発送作業について

○昨年度、阪大坂編集・発送作業について遅れが生じた。原因と対策を以下に示す。

1. 寄稿を受け付ける ML の受信メール最大容量が 1MB であり、それ以上の容量のメールが受信できなかった。
→（対策）原稿投稿用に最大受信容量が 25MB の新たなメールアドレスを作成（handaizakatoko@yahoo.co.jp）。それに伴い原稿投稿用の ML（handaizaka-ed）は廃止する。
2. 寄稿の送付先が編集担当者個人メールアドレスになっていたため、編集担当者の体調不良で原稿確認ができず、再取得を行うことになった。
→（対策）原稿の送付先を個人宛から、原稿収集用共有アドレスに変更（上記アドレス）。また、実働委員に対する執行委員フォローを強化する。
3. OB ラン原稿完成が遅れた。
→（対策）執行部、実働委員のスケジュール認識を徹底する（特に 11 月初旬に製本開始である点）。

○編集・発送作業効率化のため製本から発送まで一括で依頼できる業者を探すことになった。夏の発送作業までに執行部にて新規業者を見つけ、実働委員に連絡する。

5-2 郵便局の口座引き継ぎについて

- ・毎年、実働委員の変更に伴い郵便局の口座引き継ぎを実施しているが、その際に問題となっている口座名義人変更について協議した。問題点と対応及びコメントを以下に示す。

(問題点)

名義人変更時に OB 会規約と役員名簿に下記記載の上で提出する必要がある。

①会長の住所・署名・印鑑

②直筆の「規約は原本と相違ないことを証明します」との一文

現状では毎年幸田会長へお願いせざるを得ないため、会長及び実働委員に負担がかかる可能性がある。OB 会の実態を考えると会長職は名誉会長として、幹事長が会長職に就くことが望ましいのではないかと。

(対応)

会長の交代については幹事会だけで決められることではないので、執行部から幸田会長にご意見を伺うこととする。

⇒後日、幸田会長にご意見を賜ったところ、下記ご回答をいただいた。

① 2010 年、菰田現相談役との間で、OB 会 50 周年まで会長を続投することが決まっております、そのつもりでいるとのこと。

② 口座名義人変更に必要な署名と押印には、都度ご対応いただけること。

(その他コメント)

会長を交代する場合は、併せて任期や再任可否を規約に明記してはどうか。

5-3 OB 会関連 ML について

○OB 会関連 ML を整理する。現存するアドレスと変更点を示す。

1. handaizaka (会員用) →変更なし。

2. handaizaka-wg (実働作業用)

→新旧実働委員、執行部、会計監査が加入、OB 会運営に関わる情報共有を行う。

3. handaizaka-ed (原稿受付用) →新たなメールアドレス作成に伴い廃止する。

○その他、ML に関連するコメントを示す。

1. handaizaka ML の署名欄に「OB 会への連絡はこちら」という項目を追加する。

2. 執行部内で活発に議論している内容は適宜 WG へも連絡を入れる。

3. handaizaka-wg のブリーフケースは廃止、ファイル共有は DropBox へ一本化する。

6) その他

- ・旧顧問永谷先生が顧問職を交代されることになったため、お世話になった OB 会から花束を贈呈した。

- ・新顧問であるサイクリング部 OB の田中先生に対しては、これからお世話になる現役が懇親会を設けた。

- ・新旧顧問に阪大坂への原稿作成依頼を行なってはどうか

以上